

2016 第40回 TOYOTA SLカートミーティング全国大会

公式通知No.5-2



2016/10/29大会事務局

4. 予選ヒートについて

1) SSクラスのタイムトライアルの結果による順位決定

ケースA グループ一方の組の最速タイムと別の組の最速タイム差が102%を超えない場合、出走したグループに関わらず、各ドライバーが記録した最速タイム順による。

ケースB グループ一方の組の最速タイムと別の組の最速タイム差が102%を超える場合、1位は第1組の最速タイム（総合最速タイム）、2位は、第2組の最速タイム、3位は、第1組の2番目に早いタイム、4位は、第2組で2番目に早いタイム、以下同様に決定する。

2) SSクラスの予選のグループ分け

Aグループをタイムトライアル奇数順位、Bグループを偶数順位として2グループで行う。

3) その他のクラスは1グループにて予選を行う。

5. 決勝ヒートについて

1) SSクラスの決勝グリッドポジションについて

SSクラスの予選各グループの17位までが決勝ヒートに出場できる。18位以下は、DIV IIに出場できる。決勝ヒートのグリッドポジションは、予選Aグループ結果1位を1位とし、予選Bグループ結果1位を2位、予選Aグループ結果2位を3位、予選Bグループ結果2位を4位、以下同様とする。

6. スタートについて

フォーメーションラップ中の隊列復帰禁止区間は、8コーナーからスタートラインまでとする。

予選、決勝ヒートのスタート合図は、シグナルを使用し、ブラックアウト（赤灯の消灯）でスタートする。

7. スタートラインとゴールラインについて

スタートラインは、最終コーナー側イエローラインより、25m先白線とする。

ゴールラインは、スタートラインの先の白線をフィニッシュラインとする。

8. その他の事項

1) スピン等によりコース上で止まった場合、安全の確認後ドライバー自身でコース復帰してください。オフィシャルが危険と判断した場合、コース外に移動を補助する場合があります。

2) コース復帰のためのオフィシャルの援助はありません。

オフィシャルの補助に関する抗議は一切受け付けません。

3) クラッチ付車両の場合、スピンやコースアウトした場合の復帰にあたり、危険回避及び安全確保のため、最小限の郷校転換を認めます。この場合、後続車が通り過ぎ安全であることを確認してください。

4) カデットオープン、TIAジュニアクラスにおいては自力で再発信できる場合のみレースに復帰できる。カートから降車時点でレースリタイアとなります。

9. 工具等の持ち込みについて

ダミーグリッド、コース内、車検場（再車検時は除く）ヘドライバー及びピットクルーが工具の持ち込みを禁止します。

10. 再車検について

決勝ヒート終了後上位入賞者全車または指定した入賞者のエンジンを分解検査いたします。